

令和7年7月30日

報道関係各位

岩手県立大学研究・地域連携本部

「岩手県立大学 令和7年度研究・地域連携本部 研究成果発表会」の開催について

このたび、本学では地域課題の解決に資する研究成果を紹介するとともに、自治体施策等の検討や地元企業との連携に役立てていただくことを目的とし、標記発表会を下記のとおり開催いたします。

ご多用の折と存じますが、研究成果を幅広く発信したいため、取材・報道についてよろしくお願ひします。

記

- 1 日 時 令和7年8月28日(木) 13:30～16:00
- 2 会 場 マリオス18階会議室 181ほか(岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1)
- 3 内 容 研究成果のプレゼンテーションや、研究者と直接研究内容について話ができるポスターセッションを行います。
- 4 対象者 どなたでも参加できます(特に自治体職員・企業関係者の方)
- 5 参加費 無料
- 6 その他 詳細はチラシをご参照ください。
チラシQRコード等により、事前にお申込みがあった場合、報道者席をご用意します。
途中入退室も可能です。

【問合せ先】岩手県立大学 研究・地域連携室 小澤
Tel: 019-694-3330 /Mail: chiren@ml.iwate-pu.ac.jp



〒020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52 <https://www.iwate-pu.ac.jp/>

事前予約

8/18(月)まで

※当日参加も歓迎！

地域と繋がる研究！

岩手県立大学 研究・地域連携本部

研究成果 発表会



こんな方におすすめ！

- ・地域のことについて、大学の研究者と話してみたい！
- ・地域活性の取組に悩んでいる
- ・様々な事例を聞いてみたい等

8/28 木

入場無料

13:30～16:00

※受付13:00～

場所：マリオス 18階会議室 181ほか

対象：どなたでも 特に自治体職員、企業関係者の方!!

第1部：プレゼンテーション

180-181会議室 13:35～14:00

1 地域協働研究発表 13:35～

『奥州市多言語医療支援ポータルサイト
構築とその効果評価に関する研究』
社会福祉学部 細越 久美子 教授

2 防災復興支援センターの取組 14:00～

地域の防災力向上に資する活動
展開事例の紹介
総合政策学部 杉安 和也 准教授

3 ショートプレゼンテーション 14:30～

研究代表者による第2部展示内容の紹介

第2部：ポスターセッション

183-184会議室 15:10～16:00

研究成果をまとめたポスターの展示と、教員による解説を行います。

《展示項目》※詳細は裏面をご覧ください。

- ▶ 地域協働研究
- ▶ 北いわて地域活性化推進研究
- ▶ 防災復興支援センターの取組
- ▶ COI-NEXT岩手サテライトの取組

研究成果の活用に関する
相談など、
新たな展開を生み出す場と
してご活用ください!!

申込はQRより

主催：岩手県立大学

お問い合わせ

岩手県立大学 研究・地域連携室 小澤

TEL 019-694-3330 ✉chiren@ml.iwate-pu.ac.jp



ポスターセッション 展示タイトル一覧

803-804会議室

タイトル	学部	研究代表者
オンリーワンの介護予防で自分らしい生活を	看護学部	馬林 幸枝
クアオルト@健康ウォーキングの事業化を目指した取り組みin岩手町		藤澤 由香
コミュニティベースでアセスメント力向上を図る事例検討会モデルの開発に関する研究	社会福祉学部	泉 啓
奥州市多言語医療支援ポータルサイト構築とその効果評価に関する研究		細越 久美子
IT外国人材が活躍する環境整備に関する研究		
学び館、新時代。ガイドはAI、体験は無限	ソフトウェア情報学部	蔡 大維
人手がなくても、AIがいる。浄土ヶ浜の魅力を世界へ届ける		
こころの相談を促すための地域環境構築に向けて		富澤 浩樹
地域の清掃活動の成果を可視化		堀川 三好
ソーシャルメディアやAIで地域活動が見える化	総合政策学部	宇佐美 誠史
盛岡駅前のホコ天から考えるウォーカブル都市		杉谷 和哉
取組と成果が見える化！まちづくりの設計図		杉安 和也
防災訓練・イベント等での出張防災資機材展示・体験コーナー		鈴木 正貴
身近に棲んでいる希少な蝶と多様な哺乳類		Tee Kian Heng
廃校が蘇る、学びと遊びの観光拠点の経済効果		新田 義修
観光協会のこれからを考える-岩手町の観光体制再編と未来-		平井 勇介
小学校校舎を地域再編の試行錯誤の場にするために		役重 眞喜子
他出子と関係人口のネットワーク化による集落支援モデル（ふるさと納Day）の開発と運用に関する研究—岩手町豊岡地区をモデルとして—		山本 健
岩手県における水福連携の現状と課題について		
岩手らしい住まいと暮らしとは？ それをどう伝えていくか	盛岡短期大学部	青笹 健
「木地挽き」「塗り」「漆掻き」の全てを行った家		三須田 善暢
地域を創る子どもたちの力を育てて見える化する	高等教育推進センター	渡部 芳栄

研究者一同、
ご来場のみなさまとの
交流お待ちしております！！

小学校廃校後の校舎利活用が研究テーマです。地域の方の中には、フリースクールなどの活用を考えている方もいますので、この機会にお知恵を拝借できたら幸いです。 平井

漆器文化を生かした取り組みについて、奥南部の日本遺産協議会と行った事業をお話します。 三須田

上記のほかにも、様々な地域活動に根差した研究成果を展示します。

